

令和2年度第1回総合教育会議 会議録

1. 開催日時 令和2年6月30日(火) 15:30～16:30

2. 開催場所 西条市庁舎本館5階大会議室

3. 出席者 【構成員】

西条市長 玉井 敏久  
教育長 伊藤 隆志  
教育長職務代理者 田邊 重義  
委員 河本 千恵子  
委員 福田 亜弓  
委員 鳳 慶洲

【構成員以外】

経営戦略部長 越智 三義  
総務部長 高橋 雄次  
管理部長 三好 昭彦  
指導部長 松井 直樹  
管理部副部長兼教育総務課長 高橋 壯典  
指導部副部長 合田 公昭  
教育総務課主幹 村上 彰彦  
社会教育課長 安倍 和紀  
学校教育課長 越智 英治  
学校教育課主幹 黒河 幸彦  
政策企画課政策推進係専門員 戸田 和宏

【事務局】

経営戦略部副部長兼政策企画課長 大西 保彦  
政策企画課政策企画係専門員 大久保 武  
政策企画課政策企画係副主査 石水 好幸

4. 市長挨拶

現在西条市では、新型コロナウイルス感染者が一人も出ていない状況であり、皆様が奔走していただいたお陰だと思っている。心から感謝を申し上げたい。今後は、新しい生活様式に対応するため、GIGAスクール構想に係る子どもたちへのタブレット配布を前倒しで実施し、ICT教育の環境整備を進めていきたいと考えている。本日の会議は報告が2件、協議が1件となっているので、よろしく願いしたい。

## 5. 報告

### (1) 西条市学校給食基本構想の策定と今後の方向性について

管理部長から説明

- 市長 子どもたちの教育にとって大切な部分である。給食施設の老朽化の進行度や調理員不足の問題もある中で、丁寧な説明をしながら進めていくこととなる。
- 福田委員 恵まれた自然のある西条市で取れた食材をふんだんに使っていただきたい。食材が競合してしまうと、価格の安い物等が優先されるなど、地産地消が守られない場合がある。西条の風土が西条の文化を創り、その文化を創るのが子どもたちであるため、地産地消による食材を活かして給食を提供していただきたい。
- 河本委員 新型コロナウイルス感染症対策による休校中に保護者の方から、勉強の遅れも心配だったが、子どもの昼食の準備が大変だったので、改めて学校給食のありがたみと大切さを感じたと伺った。想定される課題を解決し、新しい体制で子どもたちに安全な給食を提供していただきたい。また、保護者や給食関係者など、現場の声も大切にしながら進めていただきたい。
- 田邊委員 給食センターで作っても十分温かいものが食べられるため、問題ないと思っている。最終的に数ヵ所の共同調理場ということだが、構想では何ヵ所となる予定か。
- 管理部長 学校給食施設整備基本計画庁内検討委員会で今後検討されていくこととなるが、例えば、新居浜市は3ヵ所の給食センターを整備する方向で検討を進めていたが、最近の報道で2ヵ所の整備に方向転換をした。西条市の面積や人口規模から、新居浜市の事例も参考としながら進めていくこととなる。
- 鳳委員 様々なアレルギーを持つ子どもがいる中、給食を作る数が多くなると、きめ細かな対応が難しくなってくると思うが、その点も勘案していただきたい。また、パブリックコメントの実施についても、たくさんの方に情報が伝わるよう周知をお願いしたい。
- 市長 これからの時代を担う子どもたちの食育や地産地消も含め、しっかり説明を行いながら次の展開に進めていきたいと考えている。

### (2) ひと・夢・未来創造拠点複合施設（仮称）の整備について

経営戦略部長から説明

- 市長 市内に同じような機能を持った体育館が4つとプールも2つあり、このように大きな公共施設を複数維持していくことは、財政的にも非常に厳しい状況である。

今後、公共施設マネジメントを進めていく中で、施設は縮小するが機能を充実させる「縮充」を図っていきたい。地域の声を聞き、丁寧な対応を心掛けながら進めていきたいと考えているので、ご理解いただきたい。

## 6. 協議

### (1) 西条市教育大綱の改訂について

#### 経営戦略部長から説明

経営戦略部長 前回の教育大綱は西条市総合計画前期基本計画と同じような内容であった。大きな方針を決めるのが大綱である。次回の総合教育会議では、もう少し具体的な内容を示したい。

市長 これからは、地域づくりのために、公民館の果たす役割が非常に重要になると考えている。本来の機能である生涯学習や社会教育という部分は外せないが、皆さんの意見も聞きながら、ご提示させていただきたい。

教育長 地域住民が主体となり自ら課題解決を図っていく地域活動の支援については、令和2年度西条市教育基本方針の中で、公民館が中心となり社会教育で推進していくという内容を記載している。大きなひとつの柱になるかと思う。

福田委員 新型コロナの一件があり、教育大綱の基本方針の部分が新しい考え方になると感じている。教育の面でも、様々な適応力が試された数ヶ月間だったので、新しい時代にマッチした教育大綱を策定していく必要があると考えている。

市長 福田委員の声もしっかり受け止め、スケジュール感をもって進めていきたいと思うので、よろしく願いしたい。

## 7. その他

市長 教育大綱の策定にあたっては、教育委員の皆さんの豊富な知識をもってご提言をいただきたいと思っているので、よろしく願いしたい。